

アリアンス株式会社 ZEH 目標 公表資料 ZEH 事業計画書

※ZEH シリーズ受託率目標（ZEH 及び Nearly ZEH 年度別受託率合計）

2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2025 年
0%	10%	10%	10%	14%	50%
実績値					普及目標

※ZEH の周知・普及に向けた具体策

ホームページやパンフレット等を通じ、ZEH が必要とされている訳をわかり易く説明し広く理解して頂く。また近年の電気料金上昇による家計負担を軽減する為にも、住宅を ZEH 化することにより、ランニングコストを抑えることができること、住宅内の環境を一定にすることでヒートショック等による体の変調を低減すること、家計に優しく健康で快適な生活を送ることができることもご理解いただけるよう努めてまいります。

弊社は現在、長期優良住宅を全棟標準にしております。全棟消費エネルギーの計算をし、ZEH 基準を満たしております。

※ZEH のコストダウンに向けた具体策

ZEH 基準住宅に対する当社の取り組みを、関連業者様や設置業者様にご理解いただくとともに、住宅に関連する部材・機器の情報を常に精査し、省エネ・創エネの費用対効果を念頭におき、協力を要請してまいります。また住宅の計画段階において、配置・設置のし易さ等を配慮することによりコストダウンの低減を実現しています。

※その他の取り組みなど

ZEH の根幹である二酸化炭素排出量の削減（一次エネルギー消費削減）等を考えますと、第一に必要なことは「各家庭での省エネへの取り組みを促進すること」が不可欠だと考えます。電力モニターをすべてカラー化し、買電と売電を目視出来る様にしております。

昨今の物価上昇や消費エネルギー価格の上昇に伴い、お施主様におかれましては節約への意識が上昇していると感じています。

今後の課題としましては、HEMS（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）を取り入れる事で消費エネルギーをより一層「見える化」し、各家庭においてさらなる省エネへの関心を持っていただくことが必須かと思われまます。エネルギー消費量の多い冷暖房に関しましては、床下・屋根裏等の温度差を利用した全館空調なども積極的に取り入れていきたいと考えております。